

第3章 廃棄物処理の現状

1 一般廃棄物処理施設の現状

本市のごみ焼却施設の現状は次のとおりです。

【ごみ焼却施設の概要】

施設名称	山口市清掃工場
所在地	山口市大内御堀 496 番地
処理能力	220t/24h (110t/24h×2 基)
焼却炉形式	連続燃焼式機械炉
破砕機	処理能力 10t/5h 油圧式
供用開始	平成 10 年 4 月
余熱利用	発電 1,900kw/h、場内給湯、熱供給 (リサイクルプラザ)
耐震化	新耐震基準

山口市清掃工場は、平成 29 年度から 31 年度までの 3 ヶ年で基幹的設備の改良工事を実施しておりますが、施設の延命化を目的にしているため、基本的に処理能力等の変更はありません。

防災計画においては、南海トラフ巨大地震による本市の予想最大震度は、震度 5 強となっています。山口市清掃工場は、新耐震基準が適用されているため、発災後も比較的早期に稼動再開が可能と考えられますが、再稼動までの間に排出される災害ごみを保管する場所の確保は必要となります。

他のごみ処理施設の状況は次のとおりです。いずれも新耐震基準を満たしています。

【中間処理施設の概要】

施設名称	山口市不燃物中間処理センター
所在地	山口市宮野下 1782 番地 1
処理方式	一次破砕機で大まかに破砕 二次破砕機でたたき・砕き・切断してさらに細かくし、破砕不燃物、破砕可燃物、資源物に選別
処理能力	40t／5h（不燃ごみ） 5t／5h（不燃性粗大ごみ） 5t／5h（可燃性粗大ごみ）
供用開始	平成 20 年 6 月
耐震化	新耐震基準

【リサイクル施設の概要】

施設名称	山口市リサイクルプラザ
所在地	山口市大内御堀 489 番地 8
処理方式	選別、圧縮、梱包（缶、びん、ペットボトル、古紙、プラスチック製容器包装）
処理能力	1. 1t／1h（缶） 0. 3t／1h（ペットボトル） 2. 5t／1h（プラスチック製容器包装）
供用開始	平成 9 年 1 月
耐震化	新耐震基準

【し尿処理施設の概要】

施設名称	山口市環境センター
所在地	山口市小郡上郷 2200 番地
処理能力	525 m ³ ／日（圧送能力）
供用開始	昭和 56 年 10 月（共同処理開始：平成 28 年 4 月）
耐震化	新耐震基準

【最終処分場の概要】 ※残余容量は平成30年3月末時点

名称	山口市鍛冶畑不燃物埋立処分場
所在地	山口市小郡上郷 596 番地
埋立面積	17,900 m ²
埋立容積	66,000 m ³
埋立対象物	破碎不燃物、焼却残渣等
埋立方式	準好気性埋立（サンドイッチ方式）
残余容量	33,788 m ³

名称	山口市青江一般廃棄物最終処分場
所在地	山口市秋穂東 3465 番地先
埋立面積	46,441 m ²
埋立容積	225,505 m ³
埋立対象物	安定品目（ガレキ類、陶磁器くず、ガラスくず）
埋立方式	覆土埋立方式
残余容量	38,548 m ³

名称	山口市大浦一般廃棄物最終処分場
所在地	山口市江崎 1279 番地 2
埋立面積	3,600 m ²
埋立容積	28,000 m ³
埋立対象物	不燃物破碎残渣
埋立方式	準好気性埋立（サンドイッチ方式）
残余容量	27,100 m ³

名称	山口市岡山最終処分場
所在地	山口市阿知須 649 番地 43
埋立面積	1,630 m ²
埋立容積	4,614 m ³
埋立対象物	安定品目（ガレキ類、陶磁器くず、ガラスくず）
埋立方式	覆土埋立方式
残余容量	337 m ³

名称	山口市阿東一般廃棄物最終処分場
所在地	山口市阿東蔵目喜 10867 番地
埋立面積	6,500 m ²
埋立容積	26,000 m ³
埋立対象物	破砕不燃物、焼却残渣等
埋立方式	準好気性埋立（セル方式）
残余容量	10,825 m ³

【ストックヤードの概要】

名称	山口市小郡ストックヤード
所在地	山口市小郡上郷 1175 番地
建築面積	340.25 m ²
供用開始	平成 12 年

名称	山口市青江ストックヤード
所在地	山口市秋穂東 3465 番地
建築面積	340.25 m ²
供用開始	平成 10 年

名称	山口市阿知須清掃センター
所在地	山口市阿知須 5819 番地
敷地面積	8,640 m ²
建築面積	931.06 m ² （ストックヤードNo.1 134.50 m ² ） （ストックヤードNo.2 273.80 m ² ）
延床面積	653.62 m ² （ストックヤードを除く）
供用開始	昭和 60 年 12 月 ・ストックヤードNo.1 平成 9 年 6 月 （缶、びん） ・ストックヤードNo.2 平成 14 年 12 月 （その他プラ、紙製容器包装、古紙）

名称	山口市徳地ストックヤード
所在地	山口市徳地船路3 1 4 6 番地
敷地面積	6,446.70 m ²
建築面積	340.25 m ²
供用開始	平成18年8月

名称	山口市阿東クリーンセンター
所在地	山口市阿東生雲東分11119番地
敷地面積	10,000 m ²
建築面積	480 m ² <ul style="list-style-type: none"> ・屋内ストックヤード 300 m² ・屋外ストックヤード 80 m² ・管理棟 100 m²
供用開始	平成12年4月
処理能力	缶類選別・圧縮機 480 kg/h

【ごみ燃料化施設の概要】

施設名称	山口市廃食用油リサイクルプラント
所在地	山口市小郡上郷596番地
処理能力	1000/回
装置名	小型バイオディーゼル燃料製造装置 D-OIL100A
供用開始	平成16年11月
耐震化	新耐震基準

2 産業廃棄物処理業者の状況

有害廃棄物や処理困難廃棄物等、本市の処理施設では処理が困難な災害廃棄物がある場合は処理を委託することを想定します。

山口県の許可を受けている市内の事業者の状況は次のとおりです。

【産業廃棄物処理業者の状況】

単位：社

産業廃棄物処分業				特別管理産業廃棄物処分業			
25	中間処理	最終処分	中間+最終	0	中間処理	最終処分	中間+最終
	20	5	0		0	0	0

※「特別管理産業廃棄物」とは

爆発性、毒性、感染症その他の人の健康又は生活環境に係る被害を生ずる恐れがある性状を有する廃棄物。(廃油、強酸・強アルカリ、感染性廃棄物、有害物を含む廃棄物)
県内には21事業者が処分業の許可あり。